

# 交通安全 ぐんま

2025. 1 第361号



(公財) 群馬県交通安全協会  
群馬県交通安全活動推進センター



## 家庭でも みんなで語ろう 交通ルール

毎月1日は 県民交通安全日

毎月15日は 自転車マナーアップデー

毎月25日は 高齢者交通安全日



**新年のごあいさつ**  
公益財団法人 群馬県交通安全協会  
理事長 町田 錦一郎

明けましておめでとつございます。  
会員の皆様には、御家族ともども穏やかな新春をお迎えになられたことを心からお慶び申し上げます。

本年3月は、マイナンバーカードと運転免許証の一体化や更新講習にオンライン講習が導入されるなど、運転者の利便性の向上や負担軽減のため、新たな免許制度の運用開始が予定され、諸準備が進められているところであります。

さて、昨年中の県内における交通情勢につきましては、交通人身事故発生件数・負傷者数は減少しましたが、死者は49人と前年比2人増加しました。特に死者のうち高齢者の占める割合は約7割を越え

るなど、高齢者が関係する死亡事故が増加しました。また、中高生が関係する通学時の自転車事故は、依然として全国ワースト1位を継続するなど、高齢者対策や中高生を対象とした事故防止対策が課題であると認識しているところであります。

当協会におきましては、平素の交通安全活動や各季の交通安全運動では、各地区の交通安全協会を中心に、関係機関団体等と協力して様々な交通安全諸対策を推進してまいりました。

特に、高齢者の交通事故防止対策としては、女性部が地域の高齢者宅を訪問して、交通安全に向けたアドバイスを行うとともに、普段使用している靴に反射材を直接貼る「足元に生命(いのち)の発信運動」を推進したほか、県警察が推進している「高齢運転者ミートイキング」に交通安全教

育車「ふれあい号」を派遣しました。こどもの交通事故防止対策としては、小学校に入学する県内の全新生1年生に、黄色い交通安全傘約1万5千本を贈呈しました。

また、昨年から名称を変えた交通安全ポスターコンクールには、主に小中学校から約400作品の応募が寄せられ、その優秀作品を各種広報媒体に活用するなど、こどもから高齢者まで、全世代を対象とした広範な交通安全対策を実施したところでです。

本年は、第11次群馬県交通安全計画の最終年であります。

これまで実施してきた取組を更に発展強化するなどして、交通事故総量の減少に向け、組織一丸となって各種交通安全対策を講じる所存です。

結びに、本年が皆様方にとりまして幸多い年でありませう、心から祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



**新年のごあいさつ**  
群馬県知事  
山本 一太

明けましておめでとつございます。

県民の皆さまには、健やかな新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり、改めて気持ちを引き締め、県政の基本政策として掲げている「県民幸福度の向上」「新群馬の創造」「群馬モデルの発信」の実現など、新・群馬県総合計画の推進に全力を尽くしていく所存です。

昨年は、選抜高校野球大会で高崎健康福祉大学高崎高校が群馬県勢初の優勝を果たしました。

またパリオリピック・パラリンピックでは、群馬県ゆかりの選手たちがメダル獲得や入賞など、大きく活躍しました。若者たちの活躍が私たち県民に勇気と大

きな感動を与えてくれた1年だったと思います。佐賀県で開催された国民スポーツ大会および全国障害者スポーツ大会においても、本県選手団が実力を十二分に発揮し、たくさんさんの競技で優勝を飾りました。

県政においても、県立小児医療センターの群大病院隣接地への移転決定や移住者希望地ランキンク全国2位への躍進、信越化学など企業の大規模投資案件が数々決定するなど、群馬県が大きく飛躍する1年となりました。また県内12地域で開催した「未来構想フォーラム2024 Stage」では、延べ約6千人の方にこの来場

いただいた他、ライブ配信を通じて27万人を超える方にこの視聴いただきました。県民の皆さまに参加いただき、群馬県の未来や地域の課題について、貴重なご意見をいただくことができました。さらに、12月に草津温泉で開催した「湯けむりフ

ォーラム2024」では、2日間で過去最高となる延べ1178人の各界トップリーダーなどに参加いただき、胸襟を開いた熱い議論から、社会や地域の課題を解決するための新たなアイデアや価値を創出し、群馬モデルとして国内外に発信しました。

今年には将来の新たな富の創出に向け、「製造業」と並ぶもう一つの産業として、群馬県独自のコンセプトである「デジタル・クリエイティブ産業」の創出を目指します。この産業の振興は、県内の幅広い産業の発展にもつながる、大きな可能性をもっていると考えています。

また子どもたちの非認知能力の育成やインクルーシブ教育の普及、多文化共生・共創の推進、医療提供体制の拡充や福祉施策のさらなる充実、災害レジリエンスの強化や安全安心を支える社会基盤整備など、県民の皆さまに身近な施策を着実に進めてまいります。

「ぐんまフラワーパーク」のリニューアル

**謹賀新年**

藤野 隆司 (前橋安協会長)

町田 錦一郎 (前橋東安協会長)

堀越 芳春 (高崎安協会長)

折茂 秀治 (藤岡安協会長)

小金沢 芳信 (富岡安協会長)

川田 隆司 (安中安協会長)

金子 光男 (伊勢崎安協会長)

大和 抱次 (太田安協会長)

栗原 茂 (大泉安協会長)

増田 一男 (館林安協会長)

長谷川 義雄 (桐生安協会長)

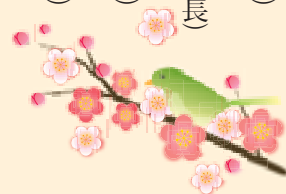
山田 春雄 (渋川安協会長)

石田 宇平 (沼田安協会長)

齊藤 一雄 (吾妻安協会長)

佐藤今朝司 (西吾妻安協会長)

生方 博 (県安協専務理事)





ルオープンや、アジア初となるデジタルクリエイティブ人材育成施設「FUMO Gunma」のオープンも控えています。これらの施設がオープンした後、多くの皆さまに活用いただけるよう全力を尽くすことをお約束します。加えて「FUMO Gunma」(sukurun)に続く人材育成機関「二飯称」デジタルクリエイティブスクール」構想についても、しっかりと検討を進めていきたいと考えています。知事就任以来、限られた資源で最大限の効果をあげる「ワイズスペンディング」を実践してきました。引き続き県民の皆さまとの対話を大切にして、広くご意見を伺いながら、民間リソースの活用や、自ら「稼ぐ」施策、デジタル化による行政改革な



**新年のごあいさつ**  
群馬県警察本部長  
重永 達矢

取締が強化されたところであります。また、本年3月には、マイナンバーカードと運転免許証の一体化により、住所変更等のワンストップサービス化やオンラインによる更新講習の実施等、警察行政手続のデジタル化による県民の利便性向上・負担軽減に向けた取組が行われるなど、道路交通における情勢は年々、大きく変容を続けております。

明けましておめでとうございます。公益財団法人群馬県交通安全協会の皆様方には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。会員の皆様方には、平素から地域における交通安全活動に御尽力いただいておりますとともに、警察行政各般にわたり、御支援、御協力を賜っておりますことに対しまして、本誌面をお借りして敬意と謝意を表します。さて、昨年は、道路交通法の改正により、自転車運転中の携帯電話使用等及び酒気帯び運転の罰則が新設され、重大事故につながる自転車の

と高年齢者対策が重要となるところであります。県警察といたしましては、交通事故のない安全・安心を誇れる群馬県の実現に向け、交通事故分析に基づき各種交通安全対策を強力に推進するとともに、関係機関・団体の皆様方との連携を更に強化し、季節や地域的情勢に応じた、よりきめ細やかな対策を推進してまいりたいと考えております。皆様方におかれましては、引き続き、地域における交通安全活動のリーダーとして、より一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、貴協会のますますの御発展と会員皆様方の御健勝、御多幸を祈念申し上げます。令和7年1月1日

## 令和七年使用 交通安全年間スローガンが決定

### 内閣総理大臣賞（最優秀作）

- ☆一般部門 運転者(同乗者を含む)に呼びかける部門
- ☆一般部門 歩行者・自転車利用者に呼びかける部門
- ☆子ども部門
- 子どもたちに交通安全を呼びかける部門
- 子ども部門 青だけど 自分の目で見て たしかめて
- 危険です ながらスマホで 踏むベダル



令和6年受賞作品  
子ども部門

## 令和7年使用 交通安全ポスターデザイン募集

◆募集締め切り 令和7年1月31日(金) 消印有効

◆作品に使用する交通安全年間スローガン

- ☆一般部門A = 守ろうよ チャイルドシートで 子の未来
- ☆一般部門B = 危険です ながらスマホで 踏むベダル
- ☆子ども部門 = 青だけど 自分の目で見て たしかめて

◆応募資格 一般部門A・B：一般および学生（小・中学生、高校生も応募可）  
こども部門：中学生以下のみ応募可

◆募集内容

- 各部門とも「令和7年使用交通安全年間スローガン」の内閣総理大臣賞受賞作品を原文のまま使用してポスターを制作してください。
- 作品サイズ  
「一般部門A、B」 B3判またはB3判相当の四つ切り用紙 縦位置に限る  
「子ども部門」 B3判またはB3判相当の四つ切り用紙 縦・横位置自由

◆送り先 〒262-0003 千葉県千葉市花見川区宇那谷町1501-2 株式会社ベターサービス「交通安全ポスターデザイン」係

◆応募方法等の問い合わせ 毎日企画サービス「交通安全ポスターデザイン」事務局 (TEL03-6265-6815)

毎日新聞社 交通安全ポスターデザイン募集 検索

◆主催 (一財)全日本交通安全協会 毎日新聞社

詳細はこちらの二次元コードからも確認できます

# 各地区の交通安全活動

高崎



女性部マスコット作成教室

前橋東



女性部交通安全啓発品作成

前橋



女性部長会議の開催

安中



交通安全運動街頭指導

富岡



安協運営会議の開催

藤岡



交通少年団街頭指導

大泉



自転車マナーアップ運動

太田



優良運転者等表彰式

伊勢崎



園児交通安全教室

渋川



早めのライト点灯運動

桐生



交通安全フェスティバル

館林



高齢者交通安全教室

西吾妻



早めのライト点灯運動

吾妻



技能実習生交通ルール指導

沼田



交通安全運動街頭指導

交通安全協会では、皆様の会費によって様々な交通安全活動を行っています。交通安全協会へのご入会をお願いいたします。

会員が利用できる協賛店一覧やサービス内容は、二次元コードから確認してください。

